

主 文

本件特別抗告を棄却する。

理 由

静岡地方裁判所のした審判請求を棄却する旨の原決定は、刑訴二六六条一号に基づく決定であるから、同四一九条、四二一条により高等裁判所に通常の抗告をすることができる。従つて、本件特別抗告は、同四三三条の要件を欠き不適法のものであつて、棄却を免れないものである（昭和二六年（し）第七一号、昭和二八年一月二二日大法廷決定参照）。

よつて刑訴四三四条、四二六条一項に従い、裁判官全員一致の意見により、主文のとおり決定する。

昭和二九年一月十五日

最高裁判所第二小法廷

裁判長裁判官	栗	山	茂
裁判官	小	谷	勝 重
裁判官	藤	田	八 郎
裁判官	谷	村	唯 一 郎
裁判官	池	田	克